

広島交響楽団 安芸高田公演

ヴァイオリン:三浦 文彰

Violin:Fumiaki Miura

指揮:大井 駿

Conductor:Shun Oi

プログラム

♪ビゼー:「カルメン」組曲より

♪チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲ニ長調 Op.35

©Veji Kari

TVドラマ
『リバーサルオーケストラ』
で登場した名曲です♪

日時 2023年11月12日(日)

15:00開演(14:15開場)

会場 安芸高田市民文化センター クリスタルアージュ

安芸高田市吉田町吉田761 TEL0826-42-2411



ナビゲーター:松岡絵梨子

広島交響楽団
HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA



チケット

自由席 一般 3,500円 / 学生 1,500円

※学生は小学生以上、25歳以下の学生が対象。要学生証。
※未就学児入場不可。

発売日 9月12日(火)

取り扱い 安芸高田市民文化センター クリスタルアージュ、八千代文化施設フォルテ、美土里生涯学習センターまなび、
高宮田園パラッツォ、甲田文化センター ミューズ、向原生涯学習センターみらい、エディオン広島本店、
チケットぴあ(Pコード:244-310)、中国新聞社読者広報部、中国新聞販売所(取り寄せ)

チケットは
こちらから



お問い合わせ:ひろしまミュージックキャラバン実行委員会事務局(中国新聞企画サービス内) TEL082-236-2244 ※平日9:30~17:30

助成:文化庁文化芸術振興費補助金(統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業(アートキャラバン2)) | 独立行政法人日本芸術文化振興会 事業名:JAPAN LIVE YELL project

主催:ひろしまミュージックキャラバン実行委員会(広島県、公益社団法人広島交響楽協会、オギハラ音楽企画、中国新聞社、
中国新聞企画サービス、安芸高田市教育委員会)、公益社団法人日本芸能実演家団体協議会





プロフィール

指揮:大井 駿 Conductor:Shun Oi

1993年、東京都出身。幼少期を鳥取市で過ごす。2022年、広島にておこなわれた第1回次世代指揮者コンクールにて優勝、ならびに細川賞を受賞。ザルツブルク・モーツァルテウム大学指揮科を卒業し、ヤマハ音楽奨学支援制度創設以来初となる指揮専攻奨学生として、同大学指揮科修士課程を修了。公益財団法人ロームミュージックファンデーション2023年度奨学生。指揮をブルーノ・ヴァイル、ヨハネス・カリツケ、イオン・マリンの各氏に師事。これまでに指揮者として、読売日本交響楽団、広島交響楽団、広島ウインドオーケストラ、モーツァルテウム管弦楽団、マイニンゲン宮廷楽団などのオーケストラと共演。ピアニスト、古楽器奏者や通奏低音奏者としても活動しており、バリ地方音楽院ピアノ科、ミュンヘン国立音楽演劇大学古楽科、ザルツブルク・モーツァルテウム大学ピアノ科を卒業。ピアノを迫昭嘉、ジャック・ルヴィエ、アンドレアス・グロートホイゼン、古楽をラインハルト・ゲーベル、クライヴ・ブラウン、チェンバロとフォルテピアノをクリスティーン・ショルンスハイムの各氏に師事。2020年には迎賓館赤坂離宮にて、皇室所蔵の1906年製エラールを用いたリサイタルをおこなう。

ヴァイオリン:三浦 文彰 Violin:Fumiaki Miura

世界最難関と言われるハノーファー国際コンクールにおいて、史上最年少の16歳で優勝。国際的に一躍脚光を浴びた。これまでロサンゼルス・フィル、ロイヤル・フィル、マリンスキー劇場管、チャイコフスキーシンフォニーオーケストラ、ベルリン・ドイツ響、NDRエルブ・フィル、フランクフルト放送響、シュトゥットガルト放送響、エーテポリ響などと共演。共演した指揮者には、ドゥダメル、ゲルギエフ、フェドセーエフ、ズーカーマンなどが挙げられる。リサイタルでは、ルーブルでのバリ・デビュー、ウィグモアホールでのロンドン・デビューを果たす。国内では、大河ドラマ「真田丸」テーマ音楽を演奏したことやTBS「情熱大陸」への出演も大きな話題に。18年からスタートしたサントリーホールARKクラシックスではアーティストティック・リーダーに就任。ロンドンの名門ロイヤル・フィルのアーティスト・イン・レジデンスも務める。22/23シーズンは、バルセロナ響、ウィーン室内管などと共演し、ピリスとのデュオリサイタルも行う。また、ウィーン、パリではリサイタルを行い絶賛を博す。スペインのアリカンテ響には、指揮者として登場した。CDはエイベックスよりリリース。09年度 出光音楽賞受賞。22年「Forbes」Asiaにおいて「30 under 30(世界を変える30歳未満の30人)」に選出される。使用しているヴァイオリンは、宗次コレクションより貸与されたストラディヴァリウス1704年製作「Viotti」。

ナビゲーター:松岡 絵梨子 Navigator:Eriko Matsuoka

3歳からピアノを始め、大阪音楽大学卒業。
2015年からテレビユー山形、2018年から広島テレビで報道番組などを担当。広島テレビでは「テレビ派」のニュースキャスターを務め、左手のピアニストなど音楽にまつわる企画も取材した。
現在は、大手IT企業で社内広報として勤めながら、フリーアナウンサーとしても活動する。

管弦楽:広島交響楽団 Hiroshima Symphony Orchestra

国際平和文化都市「広島」を拠点に「Music for Peace ～音楽で平和を～」を旗印として活動するプロオーケストラ。2017年より下野竜也が音楽総監督を務め、その意欲的な音楽づくりが注目を集めている。クリスティアン・アルミンクが首席客演指揮者、秋山和慶が終身名誉指揮者を務めるほか、ウィーン・フィル、コンサートマスターのフォルクハルト・シュトイテをミュージック・パートナーに、細川俊夫をコンポーザー・イン・レジデンスに迎えている。また、ピアニスト、マルタ・アルゲリッチには2015年の「平和の夕べ」コンサートでの共演をきっかけに広響「平和音楽大使」の称号を贈り、相互に平和を希求する音楽活動を続けている。
1963年「広島市民交響楽団」として設立、1970年に「広島交響楽団」へ改称。
学校での音楽鑑賞教室や社会貢献活動にも積極的に取り組み、地域に根差した楽団として「広響」の愛称で親しまれる。1991年の「国連平和コンサート」(オーストリア)での初の海外公演以降、チェコ、フランス、ロシア、韓国、そして2019年にはポーランド・ワルシャワでの「ショパンと彼のヨーロッパ国際音楽祭」に招かれ、ヒロシマのメッセージを音楽で海外へも発信。これまでに「文化対話賞(ユネスコ)」「広島市民賞」ほか受賞歴多数。

アクセス

【バスでお越しの場合 可部・勝木方面】

- 広島バスセンター8番乗り場「広電吉田出張所行」(90分)
安芸高田市役所前下車(徒歩3分)

【JRでお越しの場合】

- 広島駅から芸備線「向原駅」下車(60分)
タクシーで15分 注)※向原駅からクリスタルアージュへのバスはありません。

【お車でお越しの場合】

- 中国自動車道「高田IC」から吉田方面へ15分
広島市中心地から国道54号線を北上(80分)

駐車場 ■平面駐車場431台(身障者用4台を含む)

○車いす席をご希望の方は電話でお問い合わせ、ご予約下さい。
【安芸高田市民文化センター クリスタルアージュ TEL.0826-42-2411】

MAP

